

気候情報

2021年3月の日本の天候

- 北・東・西日本の気温は記録的に高かった
- 降水量は北日本太平洋側でかなり多く、東日本太平洋側で多かった
- 西日本日本海側の日照時間はかなり多かった
- 沖縄・奄美では、降水量は少なく、日照時間はかなり多かった

3月の天気概況

12日から14日にかけてと21日及び28日頃はそれぞれ低気圧が本州付近を発達しながら通過した影響で、北・東・西日本太平洋側を中心に大雨となった所があった。一方、低気圧の通過後は移動性高気圧に覆われやすかったため、北日本から西日本にかけての月間日照時間は、東日本太平洋側で平年並の他は多く、西日本日本海側ではかなり多かった。沖縄・奄美では、湿った空気の影響を受けにくく、高気圧に覆われる日が多かったため、月降水量は少なく、月間日照時間はかなり多かった。気温は、北からの寒気の流れ込みが弱く、暖かい空気に覆われやすかったため、全国的にかなり高かった。

上旬：2日は前線を伴った低気圧が発達しながら日本付近を通過した影響で、広い範囲で荒れた天気となった所があった。また、本州の南岸をたびたび低気圧が通過したため、東・西日本太平洋側では曇りや雨の日が多かった。一方、高気圧は北日本付近を通過することが多かったため、北日本では太平洋側を中心に晴れの日が多かった。

旬平均気温は、北・東・西日本ではかなり高く、沖縄・奄美で高かった。

旬降水量は、北・西日本で多かった。一方、東日本日本海側で少なく、東日本太平洋側と沖縄・奄美で平年並だった。

旬間日照時間は、北日本太平洋側ではかなり多く、北・東日本日本海側で多かった。一方、東・西日本太平洋側で少なく、西日本日本海側と沖縄・奄美で平年並だった。

中旬：高気圧と低気圧が本州付近を交互に通過したため、北日本から西日本の天気は数日の周期で変わった。沖縄・奄美では期間の前半に前線の影響で天気の崩れた日があった他は、高気圧に覆われて晴れた日が多かった。気温は、暖かい空気に覆われたため、全国的にかなり高かった。

旬平均気温は、全国的にかなり高かった。

旬降水量は、北・東日本太平洋側で多かった。一方、沖縄・奄美ではかなり少なく、北日本日本海側で少なかった。東日本日本海側と西日本では平年並だった。

旬間日照時間は、沖縄・奄美でかなり多く、北日本日本海側、東・西日本で多かった。北日本太平洋側では平年並だった。

下旬：移動性高気圧が西日本付近を通ることが多かったため、西日本日本海側では旬間日照時間がかな

り多くなった。気温は、暖かい空気に覆われる日が多く、また日本海の低気圧に向かって南から暖かい空気がたびたび流れ込んだ影響で本州で夏日を観測するなど、北日本から西日本にかけてかなり高くなった。

旬平均気温は、北・東・西日本でかなり高く、沖縄・奄美で高かった。

旬降水量は、北日本太平洋側ではかなり多く、東日本太平洋側で多かった。一方、東日本日本海側で少なく、北・西日本日本海側、西日本太平洋側、沖縄・奄美で平年並だった。

旬間日照時間は、西日本日本海側でかなり多く、東日本、西日本太平洋側で多かった。北日本と沖縄・奄美では平年並だった。

3月の気候統計

月平均気温：全国的にかなり高かった。

月降水量：北日本太平洋側でかなり多く、東日本太平洋側で多かった。一方、東日本日本海側と沖縄・奄美で少なかった。北日本日本海側と西日本では平年並だった。

月間日照時間：西日本日本海側と沖縄・奄美でかなり多く、北日本、東日本日本海側、西日本太平洋側で多かった。東日本太平洋側では平年並だった。

(気象庁大気海洋部観測整備計画課)

—— 3月の記録 (1位更新のみ、タイ記録含む) ——

- ・月平均気温高い方から (°C)
東京 (東京都) 12.8など131地点
- ・月降水量多い方から (mm)
尾鷲 (三重県) 612.0など4地点

2021年3月の平年差 (比) 図

